

こんにちは 図書館です

ぶっくん

10月の巡回日
(市民図書館 ☎ 4646)



日	巡回場所	時間	日	巡回場所	時間
14日 28日 (火)	立川公民館	11:30~	7日	るりこう苑	10:45~
	JA滝野出張所	11:30~	21日 (火)	楽寿園	14:50~
	国見公民館	14:00~		ケアセンターくちいし	15:10~
	山口病院	14:15~	8日 22日 (水)	小石原公民館	11:00~
1日 15日 29日 (水)	山代公民館	11:30~		東山代公民館	13:50~
	伊万里松浦病院	14:00~		向陽園	14:00~
2日 16日 (木)	西田病院	14:40~	10日 24日 (金)	伊万里鍋島焼会館	14:30~
	西光苑	11:00~		波多津公民館	11:30~
	ケアハウスいまり	11:30~	9日	JA大川支所	14:30~
3日 17日 31日 (金)	市民センター	14:15~	10日	ひまわり園	14:00~
	南波多公民館	11:20~	10日	大川公民館	14:00~
	田代公民館	11:30~	24日	ユートピア	14:00~
3日 31日 (金)	原屋敷公民館	13:40~	※ このほか保育園や小学校、会社などを巡回しています。 ※ 各巡回場所での滞在時間は、10~20分です。 ※ 悪天候などの場合は、巡回を中止することがあります。		
	JA前平出張所	14:00~			
3日 31日 (水)	テイながやま	14:40~			
17日	グランバラいまり	14:40~			

蔵書点検のため休館します

9月30日(火) ~ 10月9日(木)

蔵書の点検や書架の整理などを行うため、毎年特別休館を実施しています。これは、今よりも利用しやすくするために本の並べ方を変更したり、行方不明になっている資料を捜したりするために必要なものです。期間中は、図書館システムが使えないため資料の貸し出しや予約、貸出期間の延長ができません。また、資料に関する問い合わせもできない場合があります。

※ 期間中に図書や雑誌を返却する場合は、『本のポスト』を利用してください。

新刊案内

日本の大転換期ともいえる開国から明治維新までの流れは、人と犬の関係にも大きな影響を与えました。ペリーと共に日本を放立した犬の狎や西郷隆盛が大事にしていた猫犬など、歴史に名を残した人物に寄り添っていた犬を紹介。また、明治以降、犬の名前に『ボチ』がなぜ多いのかという疑問についても検証しています。



『犬たちの明治維新 水子の誕生』
仁科 邦男/著
草思社

10月の休館日 1~9日(特別整理休館)
13、20、27日

ご寄付ありがとうございました

次の方からご寄付をいただきました
厚くお礼申し上げます。(敬称略)

〔伊万里市へ〕 教育振興奨励基金

▲九千六百元 伊万里農林高等学校太鼓部
ふるさと応援基金

▲十万円 満崎 周夫(茨城県守谷市)

▲五万円 関 和男(大阪府堺市)

▲三万円 小山 明美(吹田市)

▲一万円 松尾 正則(奈良県生駒市)

福祉基金

▲二十万円 豊凜化粧品(株)

〔社会福祉協議会へ〕

社会福祉事業

●田中 ケイ(亡夫良雄)

●伊木 孝仁(亡母貴代子)

●日浦ヒトミ(亡夫慶直)

●平野 省蔵(亡母百世)

●力武 明美(亡夫博正)

●大川内正弘(亡母殉子)

●権藤アツ子(亡夫隆信)

●田中 司(亡父勲)

●前田信一郎(亡母良子)

●福田マサヨ(亡夫辰巳)

●山下 登(亡母静子)

●山本 達治(亡父敬次)

●平野マサ子(亡夫秀男)

●中島 隆治(亡母ミキ)

●草場 保明(亡父政次)

●押切 康弘(亡母サトミ)

●原 健一郎(亡母本代)

●池田 貞行(亡母ナカ)

●池田 泰輔(亡父昭八)

●前濱 純子(亡夫辰博)

●松本真知子(亡父守)

●明るい町づくり推進基金など

〔各公民館へ〕

●伊木 貞仁・孝仁(亡母貴代子)

●立花公民館

●福田マサヨ(亡夫辰巳)

●田中 重孝(亡妻とよ子)

●大川内公民館

●山本 達治(亡父敬次)

●南波多公民館

●井手 常敏(亡母スエヲ)

●大川公民館

●田代美和子(亡夫清人)

●馬場崎秋壽(亡母静子)

●松浦公民館

●押切 康弘(亡母サトミ)

●原 健一郎(亡母本代)

●二里公民館

●池田 貞行(亡母ナカ)

●池田 泰輔(亡父昭八)

●山代公民館

●松本 秀雄(亡母喜代子)

松浦町村分

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃